

文武両道計画

部活動名	美術部	
部の目指す成績戦績人物育成、方針など	・進路指導を通じ、卒業後の美術へのかかわり方の一つを知る。	
	・美術を通じて他者とコミュニケーションを図り、お互いを思いやる気持ちをもつ。	
	・挨拶や返事を徹底し、感謝をしっかりと言葉で伝える。	
年間活動計画 [公式戦・準公式戦] [コンクール・発表]	4月 作品制作	
	5月 中間考査に集中する 作品制作	
	6月 作品制作	
	7月 期末考査に集中する 中間考査の結果が思わしくなかった者を中心に、部内で教え合い活動をする	
	8月 作品制作	
	9月 文化祭展示を成功させる。 用具の整備・引き継ぎを行い、次代へノウハウを伝える。	
	10月 中間考査に集中する 作品制作	
	11月 全て自らでプロデュースする制作を行い、全ての工程の重要性を知る。 制作の反省を生かし、友人と意見を言い合える合える関係作りに励む。	
	12月 期末考査に集中する 中間考査の結果が思わしくなかった者を中心に、部内で教え合い活動をする	
	1月 来年度の幹部を選出する	
	2月 作品制作	
	3月 学年末考査に集中する 新入生募集の計画を立てる	

<p>週間活動計画</p> <p>[平常授業の週]</p> <p>A 活動内容 (練習メニュー等)</p> <p>B 活動延長の必要 (延長の必要理由)</p> <p>C 学習の計画 (具体的勉強方法)</p>	月曜	A 練習 15:00-17:00
		B 延長 [不要]
		C 自宅にて約2時間の家庭学習を行う
	火曜	オフ
		オフ
		オフ
	水曜	A 練習 15:00-17:00
		B 延長 [不要]
		C 自宅にて約2時間の家庭学習を行う
	木曜	オフ
		オフ
		オフ
	金曜	A 練習 15:00-17:00
		B 延長 [不要]
		C 自宅にて約2時間の家庭学習を行う
	土曜 (授業日)	オフ
		オフ
		オフ
	土曜 (授業なし)	A 練習 無
		B 延長 無
		C 自宅にて3時間の家庭学習を行う。
	日曜	A 練習 無
		B 延長 無
		C 自宅にて3時間の家庭学習を行う。
部としての定期考査に向けて 具体的学習計画	3 週前	家庭学習の時間を増やす。家庭学習も普段より1~2時間増やすこと。
	2 週前	延長活動は認めない。家庭学習の時間を増やすこと。家庭学習も普段より2~3時間増やすこと。
成績不振者の指導	定期考査にて不合格点を取った部員は、顧問に次の定期考査までの学習計画表を提出し、定期的に顧問に成果を報告する。	